

# 新しい出会い

坂野中学校1年 佐藤 圭悟

人間関係を築くのに、難しい理屈はいりませんが、いったん人間関係が崩れれば、やり直すには大変な時間と勇気が必要です。

四月に入学して、たくさんの出会いがありました。本当に毎日が輝いて見えます。この仲間と出会えた嬉しさを忘れることはないでしょう。そして来年、立江中学校と合併してさらに新しい出会いがあるわけです。

坂野中学校で学んだことの一つに、良いことと悪いことの区別というものがあります。その選択を誤れば、最悪この良好な人間関係は長続きしないかもしれません。

立江中学校と合併して、人の良い所、悪い所を知り、互いに分かち合えるような関係ができればいいなと思います。そんな人間関係を持つ人が増えれば増えるほど、人の心はもちろん、学級、学校全体が良いものになっていくと思うのです。

出会いというものは、本当にすばらしいものです。支え合えるということは、本当に分かち合えている証だと思います。もちろん、ぶつかることもあるかもしれませんが、それもまたすばらしいものだ、僕は思います。

人にはいろいろな違いがありますが、それを分かち合えることこそが人間らしい生活だといえると思います。そして、そんな和が、小松島南中学校に広がり続けていけたらいいなと思います。

# 私が過ごした坂野中学校

坂野中学校2年 月岡 瑠乃

私は、坂野中学校に入学して2年たちました。この歴史ある校舎で2年間を過ごしました。そして、中学3年の4月、新しい「小松島南中学校」へとかわっていきます。新しい校舎に移るのは、どんな教室だろうと想像すると期待でわくわくします。しかし、古くて不便なところもあったけれど、2年間を友だちと過ごした坂野中学校の校舎と別れるのにも寂しさを感じています。

私は、坂野中学校の中で好きな場所が2つあります。1つは、学校生活のほとんどをすごした教室です。窓は、使い込んだ鉄製の重たい枠で、開け閉めには、力とコツが必要です。音楽室に行くには、隣に建物があるにもかかわらず、一度、校舎を出なくては行けません。そんな校舎ですが、2年間、友だちと楽しく過ごした教室は私にとってかけがえのない思い出の詰まった場所です。2つ目の場所は美術室です。私は美術部に所属しています。だから、放課後の部活動をする場所は美術室です。美術室は北校舎の2階の端にあります。夏は、窓を開けても蒸し暑く、冬は窓の隙間から風が入ってきてとても寒く感じます。それでも、私は美術室が好きです。絵が好きな気の合う美術部員と黙々と絵を描く穏やかな雰囲気漂う空間です。私にとって大切な思い出の詰まった場所です。新しく違う校舎に移っても、忘れることのない思い出の一つです。他の坂中生にも、私と同じように感じている人は多いと思います。吹奏楽部の部員は、夏のコンクールに向けてパート練習した教室や音楽室。運動部の部員は、練習に励んだ運動場やテニスコート、体育館。さまざまな学校の場所に坂中生のがんばった思い出が残っているでしょう。

私は、来年度、4月から新中学「小松島南中学校」に通います。校舎も新しいし、立江中学校との合併にもなるので、新しい仲間との出会いが待っています。私の姉たちも坂野中学校で3年間中学校生活を送り、卒業しました。私だけが、坂野中学校に入学し、小松島南中学校の第一期生として卒業することになります。4月から始まる新中学校での1年間をどう過ごすのか、大きな期待と共に少しの不安も感じています。この節目の時期に巡り合ったことを幸運とできるよう、充実した1年を過ごしたいと思います。